

第一鋼業株式会社

会社の今…をお伝えします (2)



会社の食堂と更衣室の様子です。4/26撮影
7年前の創業70周年記念で労働組合から寄贈いただいたハナミズキは毎年春には白い花をつけ秋には美しく紅葉しています。

.....

お手数ですが・・・

転居などで連絡先を変更された場合は、ご面倒でも会社総務部までご連絡いただくようお願いいたします。

.....

最近のトピックをご紹介します

H22.1月『大阪ものづくり優良企業賞2009』受賞

H22.4月ニュースレター第1号発刊

H22.11月消防競技会 可搬式ポンプの部 優秀賞受賞

OBの皆さん、いかがお過ごしですか？ ニュースレター第2号を発刊させていただきましたが、今後も各号に会社の近況をお知らせさせていただくことを予定しております。

昨年度は景気の落ち込みから脱し初めたのもつかの間、今年3月には東日本大震災が発生して、大変な状況になってしまいました。被災された地域の方々には心よりお見舞い申し上げますと共に、早い復興を祈念しております。

同業の東洋刃物さんなど、当社の関連企業数社も被災されており、工業会を通じて救援物資の送付など微力ですがお手伝いさせていただきます。

当社の状況ですが、全社従業員数は、過去には100名を超えた時期もありましたが、現在は70名と減少傾向にあります。

今年3月の取締役会において、会社役員は妻藤誠社長、住川昌司常務、阿部源隆監査役の3人となり、永年お勤めの谷田さんが非常勤顧問になられ、お兄さんの会社に移られました。

第一鋼業のホームページを是非ごらん下さい。

OBの方々の近況など

昨年4月に定年退職された方の近況をお知らせいただいたところ、40名の方がご健在であるとのこと返事をいただきました。

その後、昨年6月に木下良一様が、今年5月に松浦弘様がお亡くなりになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

現在、ご住所が分かっているOBの方々は44名ですが、住所などを伏せてほしい方もお

昨年の売上高は9億円弱で、熱処理ではシルバーロイ販売（工具の熱処理）、コタニ（型材の熱処理）、南海鋼材（型鋼その他の熱処理）、山陽特殊製鋼（型鋼の熱処理）、刃物などの加工品では、富士車輛（スクラップ刃などの環境用刃物）、新日本工機（スライドウエイなどの工作機部品）、JFE（水島製鉄所の刃物類）、大同機器（スクラップ用刃物）などが主な取引先となっています。

近年は、大規模な設備増強はありませんが、平成18年には、事務所の耐震工事を兼ねた内装工事を、H20年には機械工場の工作室部分を撤去して、新工場に改築し、のこ盤やワーヤーカット設備を移設しました。そして、前回にもお知らせしましたが、事務所前の倉庫に浸硫チッカ設備・真空洗浄設備、工作室を作っています。

市街地の工場であるために、年を追うごとに法的な規制や要求が厳しくなっており、増改築は困難な状況ですので、建物配置などは20年ほど前からほとんど変わっていません。

られましたので、詳細内容をお知らせしていませんでしたが、連絡を希望される方もおられますので、皆様のご意見ご要望をお聞かせいただき、問題のない範囲で連絡網や互助組織などを検討したいと考えております。ご要望などございましたら、お気軽にお申し付けください。（総務部事務局）

会社周辺の変遷

会社周辺の地所の多くを白山殖産（株）さんが保有しており、当社の熱処理工場の一部もそちらの借地です。10数年前までは熱処理工場の北側にはゴルフの打ちっぱなし場、西側にはミニコースがあったのをご存じの方も多いと思います。現在は、右写真のように打ちっぱなし場は「コーナンさんとスーパーLIFE（ライフ）さん」に、ミニコースは大阪市の市営住宅と公園に生まれ変わっています。その西側にはJoshin（上新電機）の大型店舗が建設中で、会社の周りも大きく変わって来ています。



左は、4月末に玄関前の南側道路前から撮影したのですが、右の電柱の後ろが第一鋼業の玄関で、左手が初代社長の妻藤一郎氏の住まいでした。その昔には当社の作業場があったと聞いていますが、今はビルや駐車場に変わっています。写真に見えるビルの向こうに『伊豫鉄工さん』が、手前には『西成鋼材さん』などがありましたが、今は、建売住宅に変わってしまっています。会社西隣の『日本ターボさん』も、別の会社になりました。

寄稿 山本 孝

本誌をお読みの皆様お元気ですか？ 私が人口11万5千人の河内長野市に移り住んで約15年が経ちました。で 当市のことをほんの少し紹介させていただきます。

市の玄関口、南海高野線河内長野駅は、阿部野橋から来る近鉄の終着駅でも有り、関空や金剛山へのバス出発駅でもあります。古くは高野山へ至る街道が集まる宿場町でもありました。駅の直ぐ東側を流れる石川の河川敷には現在も泉源が有り、昭和36年頃には料理旅館が立ち並び、長野温泉、長野新地と呼ばれ賑わっていたそうです。

駅前の長野町を通る高野街道沿いには、会社と取引のある、吉年可鍛鑄鉄株の前身、吹屋吉年、と呼ばれた方の大きな住宅（1830年頃）が現在もあります。当初、私が集金にお伺いしていた社屋と工場は、大きな駐車場に変わっています。駅前商店街も所々シャッターが降り、長年続いていた喫茶店も今夏店を閉じてしまい少し淋しく感じます。

当市には有名寺院や国宝、重文が多く、また緑や自然が保たれていますので是非 お出かけくださるようになっていきます。

*** 皆様方の投稿をお待ちしています。FAX06-6661-1785総務部まで***



河内長野市には天野山金剛寺など多くの名所旧跡があり、自然もいっぱいです。つまようじが特産品とのことです。



あとがき： 昨年4月に第1号を発行して、はや1年以上が過ぎました。第2号発刊にあたり、OBの山本さんに寄稿をお願いしました。山本さんもお元気でいらっしゃいます。皆様方の近況等をFAXでお送りいただければ順次掲載させていただきます。OBの方数名にも作成のお手伝いをしていただき、ありがとうございました。今後も、皆様にご協力いただき、年2回程度の発行を考えております。ようやく過ごしやすい季節が到来しましたが、気候の移り変わりがはやく、少し油断すると体調を崩してしまいかねません。規則正しい生活を心がけていただき、病気をしないようにお元気にお過ごしください。

連絡先： 大阪市西成区南津守6-3-22 第一鋼業株式会社 総務部
TEL 06-6651-8368 Mail daiichi@daiichis.com